



絶やさず受け継ぐ
伝統文化

令和3年
9月
No.840

目次

- 2 … 令和2年度成人式・はたちのつどい / 3 … トピックス
- 6 … おばなざわ日記 / 8 … みんなのページ
- 10 … お知らせ / 12 … おばなざわ事典

おばなざわ事典
ふ ニツ森 みはらし台

玉野地区のニツ森登山道入口途中にある「みはらし台」。その名のとおり市街地を眼下に見下ろせます。天気の良い日は、月山・葉山・朝日連峰などの山々まで一望できますよ。なかなか遠出できない日が続いています。が、気晴らしにみはらし台までおでかけしてみたいかがでしょうか。道幅が狭いので車の運転にはご注意ください。



みはらし台までの行き方

市内から国道347号を宮城県(鍋越峠)方面に進みます。母袋地内の左側に「ニツ森登山道入口看板(写真)」が見えたら、左折して細道を道なりに車で約10分上っていくと、右手に駐車スペースがある場所に到着。みはらし台は左手の丘の上です。

ニツ森入口看板(母袋地内)



※ニツ森登山口までの道路は、午後4時30分で閉鎖される区間があるのでご注意ください。

みはらし台



目の前にせまるニツ森も壮観!



市の人口と世帯

9月1日 現在	前月比
男	7,437人 (-20)
女	7,662人 (-6)
計	15,099人 (-26)
世帯数	5,377戸 (+3)

先月中の動き (届出件数)	
出生	1人
死亡	24人
転入	17人
転出	20人
婚姻	2組

表紙

絶やさず受け継ぐ伝統文化

「おばねの祭りが終わると秋になる」とも言われる8月最後の夏まつりイベント「おばなざわ花笠まつり」は、昨年に引き続き新型コロナの影響で開催見合わせとなり、静かに秋を迎えようとしていました。そんな中、諏訪神社例大祭でまつり囃子演奏と神輿渡御が行われ、YouTubeでも配信。境内に鳴り響くお囃子、肅々と練り歩く神輿行列に久々の祭りの高揚を感じ、伝統行事を地域の人々で守り、次世代へと受け継いでいく大切さを思ったのでした。

(8月27日 諏訪神社にて)

成人式 はたちのつどい

新型コロナウイルス感染拡大により延期となっていた令和2年度の成人式が、8月14日にオンラインで行われました。当日は、はたちのつどい実行委員会のメンバー6人と、来賓や市関係者の限られた人数がサルナートコンベンションホールに参集。式の様子を動画撮影し、対象者15人に向けてYouTubeで配信しました。

成人式は、本市在住のチェリスト加藤皓平さんとシンガーソングライター庄司紗千さんによるお祝いの演奏で始まり、新成人代表の柴崎壮矢さんと石川葵さんが誓いの言葉を述べました。また、尾花沢市ふるさと大使を務める大相撲元関脇若の佐渡ヶ嶽満宗親方、サッカー日本女子代表前監督の佐々木剛夫さん、脚本家のあべ美佳さん、バンクーバーパラリンピック銀メダリストの太田渉子さんから寄せられたお祝いメッセージが上映されました。

実行委員会が企画した「はたちのつどい」では、中学校時代の写真や恩師からのメッセージを上映し、全国各地の対象者たちと懐かしさを共有しました。また、実行委員オリジナルの寸劇も披露。市の戦隊キャラクター「おばね特産隊ごっつお3」が「コロナ大魔王」を撃退し、「手洗い消毒」「マスク着用」「密を避ける」のメッセージを送りました。



▲成人式の様子は、会場に集えなかった対象者たちにオンラインで配信。離れていても心はつながっています！



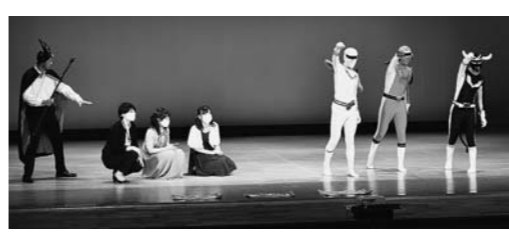
▲市民憲章を朗読した石山平卒さん。



▲誓いの言葉を述べた柴崎壮矢さん(写真左)と石川葵さん(写真右)。



▲元地域おこし協力隊のチェリスト加藤皓平さんとシンガーソングライター庄司紗千さんによる演奏。尾花沢を題材にしたオリジナル曲「尾花沢メロデー」でお祝い。



▲市の戦隊キャラクター「おばね特産隊ごっつお3」が「コロナ大魔王」をやっつける寸劇では、実行委員のメンバーが熱演！



▲オンラインでの企画に尽力した「はたちのつどい実行委員会」の皆さん。

コロナ禍の中 成人式に向けて
みんな準備してきたと思うけど
次も成人式やるってなったら帰ってきてな？
どさ？尾花沢さ

トピックス TOPICS 1

「おばなざわ希望の火」を聖火台へ！

8月24日から開催される東京2020パラリンピックを前に、聖火台へ届ける「希望の火」を全国各地から集める「採火式」が行われました。



▲陶芸センター内で火起こし。火が付くまで小学生が交代しながら頑張りました。



▲採火された火が灯るランタンを、小学生たちがリレーしながら運び、市長に手渡しました。



▲加藤皓平さんのチェロを聞きながら、希望の火が聖火台に届くことを願う参加者たち。

東京2020パラリンピックの聖火台に届ける火を全国各地から集めるイベント「聖火フェスティバル」。尾花沢市では、今年復興40周年を迎える上の畑焼の窯の火から採火しました。8月15日、上の畑焼陶芸センターで行われた採火式には、福原小6年生6人のほか、市スポーツ関係者などが出席しました。福原小の生徒たちが「まいぎり式」と呼ばれる古来の方法で火起こしし、その火種を伊藤瓢堂さんが上の畑焼の窯に点火。さらに窯から採火し、市長がランタンに移しました。明かりが灯ったランタンは小学生たちの手で陶芸センター玄関前まで運ばれて出席者にお披露目され、お祝いとして、元地域おこし協力隊の加藤皓平さんによるチェロコンサートが行われました。

8月16日には県内35市町村から採火した火が集められて翌日東京に届けられ、8月24日のパラリンピック開会式で聖火台に点火されています。

トピックス TOPICS 2

太田渉子選手 オンライン激励会



挑戦する姿に勇気と元気をもらっています！
フレーフレー渉子！



スキーで培った持久力で最後の最後まで粘り強い勝負をします！

東京2020パラリンピックのテコンドー競技に出場する太田渉子選手にエールを送ろうと、8月21日に市役所で激励会が開催されました。「太田渉子選手を応援する会」が主催し、市役所と太田選手の自宅をオンラインでつなぎ、太田選手へ励ましの言葉や応援の寄せ書きを届けました。

※9月4日、パラリンピックのテコンドー女子58kg超級の試合に太田渉子選手が出場しました。惜しくもメダルには届きませんでした。世界最強選手相手に奮闘しました。太田選手の「挑戦」を、今後も応援していきます！

※撮影のため一時的にマスクを外している写真があります。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



トピックス TOPICS 5

尾花沢市環境審議会開催

自然資源の持続的活用による人と自然との快適な環境づくりを目指して制定されている「尾花沢市清らかな環境を保全する条例」に基づき、尾花沢市環境審議会が7月15日に開催され、市内の環境や経済活動に関わる団体の代表者や学識経験者など11人に委嘱状が交付されました。1回目のこの日は、「第4次山形県環境計画について」と題し、県環境エネルギー部長より講演が行われました。

審議会では今後、本市の豊かな自然環境を次代につなぐための指針となる「尾花沢市環境基本計画」の改訂等について審議していく予定です。



▲県環境エネルギー部長の講演に真剣に耳を傾ける審議会委員の皆さん。8月30日には、宝栄牧場に建設された風力発電設備の視察も行っています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



トピックス TOPICS 6

地域活性化に新たなアイディアを「データの活用」と地域振興施策立案研修

8月11日、市職員と地元企業等との合同研修会が行われ、大山精機専務であり、山形大学地域価値創成学研究所研究員でもある大山真吾氏と、DMO福島市観光コンベンション協会事務局長・山形大学大学院理工学研究所MOT専攻博士後期課程研究員の吉田秀政氏が講演しました。アンケート結果などの様々なデータを分析して顧客ニーズを読み取り、地域資源を活かす手法や、固定概念にとらわれず、異業種が連携して新たな地域活性化のアイディアを生み出す必要性などを学びました。



▲講演の様子はインターネットでも配信され、地元企業や市内小中高校の先生もオンラインで参加しました。市公式Facebookでご覧いただけます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



トピックス TOPICS 7

オフロードバイク等を活用した災害等応援協定

この協定により、なだれや土砂災害等、車が通れない状況が発生した際に、OBANAZAWA ACTIVE FIELD 合同会社 が所有する四輪バギーやスノーモービル等を活用して、救援活動を行います。

会員の菅野貴広氏は、「マシンの操作テクニックを磨き、いざという時に動ける組織にしたい」と意欲を示されました。



▲4輪バギーやスノーモービルなどのオフロードバイクを使い、尾花沢の自然の中で非日常の遊びを企画・運営している市内の活動グループ「OBANAZAWA ACTIVE FIELD」。不整地や雪上走行に優れたオフロードバイクを活用し、災害時の救出活動や物資輸送などの活動も目指しています。写真は災害協定を結んだ市長(右側)とOBANAZAWA ACTIVE FIELD副会長菅野貴広氏(左側)。

トピックス TOPICS 3

新議長・副議長紹介

8月5日の臨時会で、尾花沢市議会の新体制が決まりました。各常任委員会やその他の役職については、11月1日発行の「議会だより」第111号にてお知らせします。



新 尾花沢市議会議長
青野 隆一 氏
(寺内1)



新 尾花沢市議会副議長
塩原 未知子 氏
(横町2)

昭和40年7月生まれ、56歳。平成23年市議会初当選し、現在3期目。議会運営委員会副委員長、議会だより編集委員長などを歴任。趣味は温泉と地酒を楽しむこと。

昭和28年10月生まれ、67歳。平成23年市議会初当選し、現在3期目。市民厚生常任委員長、産業厚生常任委員長、議会運営委員長などを歴任。趣味は合唱と和太鼓。

新議長に選出いただき、その責任の重さを痛感しています。

尾花沢市は、急激な人口減少によって、多くの課題を抱えています。市議会の役割は、監視機能と同時に、積極的な政策提案機能が求められるとおり、市民の皆さまに必要とされる議会へと進化しなければなりません。

私は、全議員がワンチームとなつて、議会基本条例の制定や市民との対話集会など、尾花沢らしい議会改革の先頭に立つ覚悟です。

どうぞ、皆さまのなお一層のお力添えをよろしくお願い申し上げます。

このたび伝統ある尾花沢市議会の副議長に就任し、その責任の重さをひしひしと痛感しています。

コロナ対策をはじめ、自然災害の多発、急激な人口減少の中で当市の課題は山積みですが、希望あふれる持続可能なふるさと尾花沢の未来を描くことができるよう、議会が公正かつ円滑に、また14人の議員が全力で進めている議会改革が実りあるものになりますよう、議長を補佐し2年間精一杯頑張つてまいります。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



トピックス TOPICS 4

玉野小お泊り防災教室

玉野小6年生の学年行事として、7月31日～8月1日の1泊2日で防災教室が開催されました。小学校最後の年に、子どもたちに「自分の命は自分で守る」ことを学んでほしいと、保護者と学校が共同で企画しました。



▲油、ティッシュ、アルミホイル、空き瓶で手作りしたランプにアかりが灯ると、歓声が上がりました。

防災教室では、体育館に段ボールベッドを運び込み、組み立てる作業を体験。また、防災士の永沢晃さんの講話では、東日本大震災発生時、指定避難所に避難した中学生が迫りくる津波の水しぶきを見て、更に高台への避難を教師に提案し、多くの地区民の命が助かった事例を紹介。参加した児童から「指定された場所に移動するだけでは逃げ切れない。自分で判断することが大事」と感想が発表されました。夜は空き缶を使ったマツタケご飯作りなどを体験し、ダンボールベッドで就寝。いざというときの対応を実践で学びました。

Diary 「上の畑焼復興40年の歩み」開催
7/22~8/10
尾花沢唯一の陶芸文化を
後世へ伝える



↑上の畑焼跡から出土した道具



▲江戸時代に作られた茶碗

伊藤瓢堂氏が試行錯誤しながら40年間作り続けてきた作品。

江戸後期、銀山上ノ畑で産業振興のために開窯されつづも10数年で途絶えた上の畑焼。昭和55年に上の畑焼陶芸センターが開設され、伊藤瓢堂氏が復興を遂げて、今では市唯一の陶芸として認知されています。資料館では、上の畑焼の歴史と復興の軌跡などが展示され、文化継承の大切さを伝えていました。



Diary トッキーズ 御所山沢歩き・イワナつかみ
8/1
この夏、自然との
一体感を楽しむ

常盤地区の自然や伝統を子どもたちが体験する「トッキーズ大楽」が今年も開講し、常盤小5、6年生の親子ら49人が参加しました。御所山の澄んだ空気の中、キンキンに冷えた川の水に浸かって渡り、岩壁をつたい歩き、迫力の材木岩を鑑賞。大自然のマイナスイオンを全身で浴び、川遊びを満喫しました。

Diary 宮沢地区「夏休み子ども体験教室」
8/3
美味しい、楽しい夏の思い出



宮沢地区の児童16人が参加し、資料館での拓本作りと、市野々地区「山刀伐窯の会」の皆さんの協力によるピザ作り体験を行いました。ピザ作りでは、尾花沢産小麦で作った生地にパプリカなどをトッピングし、「山刀伐窯」でこんがり焼き上がった熱々ピザをパクリ！美味しく楽しい夏の日を過ごしました。



Diary おばなざわ夏のオンライン体験ツアー
8/5
夏スイカ日本一の秘密

移住希望者に尾花沢の魅力を発信する「おばなざわ夏のオンライン体験ツアー」に県内外在住の20人が参加しました。自宅にしながら、パソコンでスイカ収穫とアユ網漁の中継を見て、尾花沢の夏の生活を疑似体験。秋には、落ち葉のじゅうたんを進む紅葉バギーコースが中継される予定です。お楽しみに！

おばなざわ
日記 **Diary** *Obanazawa*

※撮影のため一時的にマスクを外している写真があります。

Diary 尾花沢地区公民館「上の畑焼絵付け教室」
7/27
文化と歴史に触れる
夏の日



尾花沢地区の親子11人が参加し、芭蕉、清風歴史資料館で夏休み体験教室が行われました。上の畑焼の歴史を学んだ後、茶碗や湯のみなど素焼きの陶器への絵付けを体験。焼き上がりが楽しみです。



Diary ベビーマッサージ&チェロコンサート
7/30
チェロの調べに
赤ちゃんもうっとり

保健センターで行われ、生後2~10カ月頃の赤ちゃんたち7組が参加しました。ママから赤ちゃんへの愛情たっぷりのスキンシップと癒し効果抜群のチェロ演奏で、心も身体もうっとり&リフレッシュしました。

Diary イングリッシュキャンプ
8/5
外国の人に尾花沢を
紹介しよう



市内の小学5、6年生8人が参加し、ALTと英語でコミュニケーションをとりながら、徳良湖や銀山を探検。翌日、大判用紙に観光情報をまとめて英語で発表し、英語表現を楽しく学びました。



Diary 振り込め詐欺啓発運動
8/13
現役世代も気をつけて！

振り込め詐欺啓発運動が、山形銀行、きらやか銀行、北郡信用組合の店頭で行われました。警察官と市職員が、高齢者に「振りこまんじゅう」などの啓発グッズを配り、振り込め詐欺の注意を呼びかけました。

ACCESS My Class

アクセス マイクラス

玉野小学校
6年生(12人)



※撮影のため、一時的にマスクを外しています。

先生からのひとこと

齋藤 寿子 先生
溝越 敬子 先生

「協力し合いみんなを引っばる。笑顔たえない6年生」を目指し、何にでも一生懸命に取り組む12人です。縦割り班の下級生との活動で、リーダーシップを発揮しています。

茶碗は、自分たちで育てた最上紅花で染める布に包んで、大切にしたいです。

茶碗が完成してお茶会をしました。自分でたてたお茶はおいしく、「セーヌ川」というお菓子の甘さにぴったりでした。ふくささばきなど、まだまだお茶の作法はわかりませんが、もっと勉強して、お茶を楽しみたいです。

茶碗が完成してお茶会をしました。自分でたてたお茶はおいしく、「セーヌ川」というお菓子の甘さにぴったりでした。

玉野小学校6年生は、毎年、上の畑焼について勉強します。今年は、上の畑焼道で陶石を掘るところから始めました。自分たちでロク口を使って抹茶碗を作りましたが、口が広がっていたり、深かったり浅かったり、大きかったり小さかったりと、それぞれ形が違い、世界に一つだけの抹茶碗ができました。

「マイ茶碗でたてるお茶」



玉野小6年 菅野 蓮月 さん (北郷)

徳良湖物語 Episode4 「地元の熱い思いで走り続けた尾花沢鉄道」



▲一晩で1メートルを超す積雪により埋まった線路。人力で除雪し、線路を掘り出す。冬、男性は出稼ぎのため女性が多かった。



▲尾花沢駅の駅舎とホームがあった場所は、現在パレットスクエア敷地となっています。

どうやって コメを運ぼう…

尾花沢に待望の徳良湖ができる。と、コメの収量は数倍に増加。大量のコメをどうやって大石田駅まで運ぶかが問題でした。今ならトラックで運ばばいいと考えますが、当時は車が普及していません。「コメを運ぶために、尾花沢大石田間に鉄道を造ろう」と考える人が現れました。「全長2千600メートル？短すぎる。経営できるか心配だ」と許可してくれない政府と交渉の末、大正15年、ついに地元の有志によって鉄道が開通しました。

わずか45年、歴史に幕 その理由とは？

尾花沢駅で貨車積みしたコメ、雑穀、木材、炭などは、県内や栃木、春日部、秋葉原へと運ばれるようになりまし。乗客、貨物利用ともに次第に伸びていきます。順調に見えた尾花沢鉄道の経営でしたが、巨額の除雪費がかかり、赤字経営となることもありまし。また自動車の増加に伴って、尾花沢鉄道はその役割を終え、昭和45年、市民に惜しまれながら45年間の歴史に幕を閉じまし。



地域おこし協力隊

奮闘記

Face book ▶

尾花沢の魅力や地域おこし協力隊の活動報告を日々更新しています。ぜひご覧ください。



協力隊を卒業します



佐藤隊員

早いもので地域おこし協力隊の任期3年間が、この9月で満了となります。正直なところ、尾花沢がどんな所なのかをよく知らずに来てしまいました。ただただ大好きなスイカが「美味しい！」という事だけで…。尾花沢市の「スイカ作り体験会」に参加したのをキッカケに、農業女子として東京から移住してきました。

まずは尾花沢を知ることからの作業で大変な面はありましたが、都会では味わう事のできない数多くの体験をさせていただきました。スイカはもちろん、色々な作物にも触れることができました。

退任後はここでこの協力隊の活動を活かし、自分の目指す農業や体験型の宿泊施設を開業したいと思っています。まだまだ進行中です。

3年間を通して、多くの方に出会い、物作りの喜びを知り、大自然の中で貴重な時間を過ごすことができました。何もわからない私にご親切にしてください、本当にありがとうございます。これからもどうぞよろしく願います！



▲尾花沢すいか最高!!



市長コラム

9月も半ば、先日までの暑さが嘘のように朝晩はめっきり涼しくなってきました。ちょっとした油断で体調を崩しやすい時季ですので、くれぐれもご自愛ください。

東京2020パラリンピックも終わりましたが、9月4日に本市出身の太田渉子選手がパラテコンドーに出場されました。「挑戦って楽しい」と明るく語り、精一杯頑張ってくれました。コロナ禍で事前の大会等が中止になり、試合の勘を取り戻すまでには至らなかったのではと推察します。残念ながらも3回出場し、銀・銅メダルの獲得は私たちに大きな感動を与えてくれました。今大会はテレビ放映されませんが、多くの市民の皆様や子どもたちからの寄せ書きは、太田選手の背中を力強く押し支えてくれること、大切にしたいと思います。

芭蕉、清風歴史資料館では、9月16日～11月16日の期間に「鈴木清風没後三百年」の特別展を開催します。昨年、念通寺で鈴木清風三百回忌の法要が行われ、豪商であったことが語り継がれております。念通寺を御力寄進された、俳諧書3冊出版し、芭蕉とも交遊があり「おくのほそ道」紀行で尾花沢を訪れた一番長い10泊逗留しました。特別展では、そんな清風の実像に迫ります。ぜひご来館ください。

蕎麦の白い花が、あちらこちらで一面に咲いており、美味しい蕎麦が楽しみです。市民の皆さんにとっても実り多き秋となりますよう、心からお祈りいたします。

尾花沢市長 菅根 茂雄



尾花沢ふれあいマルシェ 中止のお知らせ

9月25日～26日に開催を予定していた尾花沢ふれあいマルシェ（旧まるだし尾花沢ふれあいまつり）は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止することに決定しました。参加される皆様の安心安全を最優先に考えての決定となりましたので、ご理解とご了承をお願いします。

◎地域商工業振興事業部会
☎(商工会内) ☎(22)0128

30%プレミアム付 第26弾元氣おばね商品券を販売

■購入までの手順

①専用ハガキ（市報お知らせ版10月1日号に折込みされます）にて申し込み。

※10月8日（金）消印有効
②購入券が送られてきます。

③10月22日（金）～10月23日（土）に活性化センターにて購入
■販売内容／1セット1万円で、1万3千円分の商品券を購入できます。

◎共通券：加盟店全店で利用できる券（千円券5枚）

◎専用券：大型店以外の加盟店で利用できる券（千円券8枚）

※1世帯3セットまで。

■商品券利用期限

令和4年1月31日（月）

◎商工観光課 商工労政係

☎(22)1125

商店街協同組合

☎(22)3600

商工会

☎(22)0128

献血にご協力をお願いします

左記の日程で献血を実施しますので、皆さまのあたたかいご協力をよろしくお願いします。

■日程／9月30日（木）

■受付時間／午前9時30分～午後3時30分

■場所／市役所1階保健センター

性別	男性	女性
献血量	400ml	
年齢	満17歳～69歳	満18歳～69歳
体重	50kg以上	
所要時間	受付から終了まで30分～40分	
年間献血回数	3回以内	2回以内
年間献血量	男性1200ml、女性800ml以内	
献血間隔	12週間後の 同じ曜日から可	16週間後の 同じ曜日から可

■注意事項

・体重の規定により若干名の方に200ml献血をお願いする場合があります。

・成分献血はありません。

・65歳以上の方は60～64歳の間に献血経験がある方に限ります。

◎健康増進課 健康指導係

【内線62】

秋の交通安全県民運動 9月21日～9月30日

日没が早まる秋以降は、夕暮れ時から夜間にかけて重大事故につながる交通事故が多発します。県民一人ひとりが安全意識の高揚を図り、交通事故防止に努めましょう。

くゆずり合い

笑顔とゆとりの 山形路

■運動の重点

新型コロナウイルス感染症防止対策に万全を期して推進しよう。

○子どもと高齢者を始めとする歩行者の安全確保

○夕暮れ時と夜間の事故防止と歩行者の保護など安全運転意識の向上

○自転車の安全確保と交通ルール遵守の徹底

○飲酒運転等の悪質・危険な運転の撲滅

【♥尾花沢市交通安全母の会事業
ハートフルメール展 開催♥】

秋の交通安全県民運動期間中、市内の小学4年生に協力いただいた、交通安全メッセージハガキを市役所1階市民サロンに展示します。

◎市民税務課 市民生活係【内線13】

オクトーバーラン&ウォーク に参加して、スポーツの秋を 楽しみませんか？

「オクトーバーラン&ウォーク」とは、10月の1カ月間、左記のスマートフォンアプリでウォーキングの歩数やランニングの距離を記録していくイベントです。自分で設定した目標距離にチャレンジするもよし、全国のランナー・ウォーカーや、友人・職場の仲間と競って楽しむもよし。オクトーバーラン&ウォークを活用し、健康づくりや運動習慣を意欲するきっかけづくりにチャレンジしてみませんか？

■参加方法／QRコードより、ウォーキングの部は「SPORTS TOWN WALKER」アプリを、ランニングの部は「TATTA」アプリをダウンロードし、画面に表示される案内に沿ってイベントに参加してください。

◎ウォーキングの部

【SPORTS TOWN WALKER】



iPhone用



Android用

メス猫の不妊手術費補助

山形県獣医師会では、県内で飼育されている6カ月齢以上のメス猫（1世帯1匹）を対象に、猫の不妊手術費を助成しています。

■申込期間／9月13日（月）～10月15日（金）必着

■対象数／60匹（メス猫に限る）

※予定数を超えた場合は抽選し、当選した方のみ郵送で通知。

当選通知を受けた以降の手術が対象です。

■補助額／5千円相当分のQ.U.Oカード

■申込方法／山形県獣医師会ホームページまたはハガキ（電話による受付はいたしません）。ハガキの場合、裏面最上部に「メス猫」と書き、さらに郵便番号、住所、氏名（フリガナ）、電話番号を記入してください。

◎山形県獣医師会

〒990-1245 山形市吉原2-1-6

<http://www.yamagata-vet.or.jp>

☎023(64)5223

北村山公立病院職員採用試験

■試験職種／看護師（若干名）
■受験資格／平成3年4月2日以後

◎ランニングの部 「TATTA」



iPhone用



Android用

詳細は、「オクトーバーラン&ウォーク2021」ホームページをご覧ください。

また、本市在住の20歳以上の方に「生涯元気づくりポイント」を付与します。詳細は市報10月1日号でお知らせします。

◎社会教育課生涯学習スポーツ係

【内線36】

山形交響楽団定期演奏会 無料鑑賞券の申込者募集

■日時／10月23日（土）午後7時～

■場所／山形テルサホール

■申込方法／ハガキに①郵便番号、住所②氏名③電話番号を明記し、生涯学習スポーツ係へ郵送

※市内在住の方が対象（1人1枚まで）。当選者は、鑑賞券の発送をもってお知らせします。

■申込締切／10月1日（金）必着

◎社会教育課生涯学習スポーツ係

【内線38】

降に生まれた人で、既に当該職種の資格免許を取得している人または令和4年4月末日までに取得見込みの人

■受付締切／左記試験日の前月末日。なお1月試験日の締切は12月28日（火）。

■受付時間／平日午前8時30分～午後5時15分

■選考試験／左記のいずれか。

10月15日（金）、11月19日（金）、12月17日（金）、1月21日（金）、2月18日（金）

■受験手続／ホームページをご覧ください。

◎北村山公立病院 経営管理課総務係

☎(42)2111

北村山視聴覚教育センター からのお知らせ

【土曜日の一般公開日】

■開館日／10月2日、10月9日、10月16日、10月23日

■対象者／県内在住の方限定

※新型コロナウイルス感染症の影響により、9月の一般公開はお休みしています。

◎北村山視聴覚教育センター

☎(55)4211